

平成 22 年度第 2 回新潟県後期高齢者医療懇談会 次第

日時：平成 23 年 1 月 20 日（木）

午後 1 時 15 分～

場所：自治会館本館 3 階 広域連合会議室

1 開会

2 あいさつ

3 懇談事項

(1) 高齢者のための新たな医療制度等について

資料 1

4 その他

(1) 平成 21 年度新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表について（報告） 資料 2

5 閉会

【配付資料】

資料 1 高齢者のための新たな医療制度等について

資料 2 平成 21 年度新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表（抜粋版）

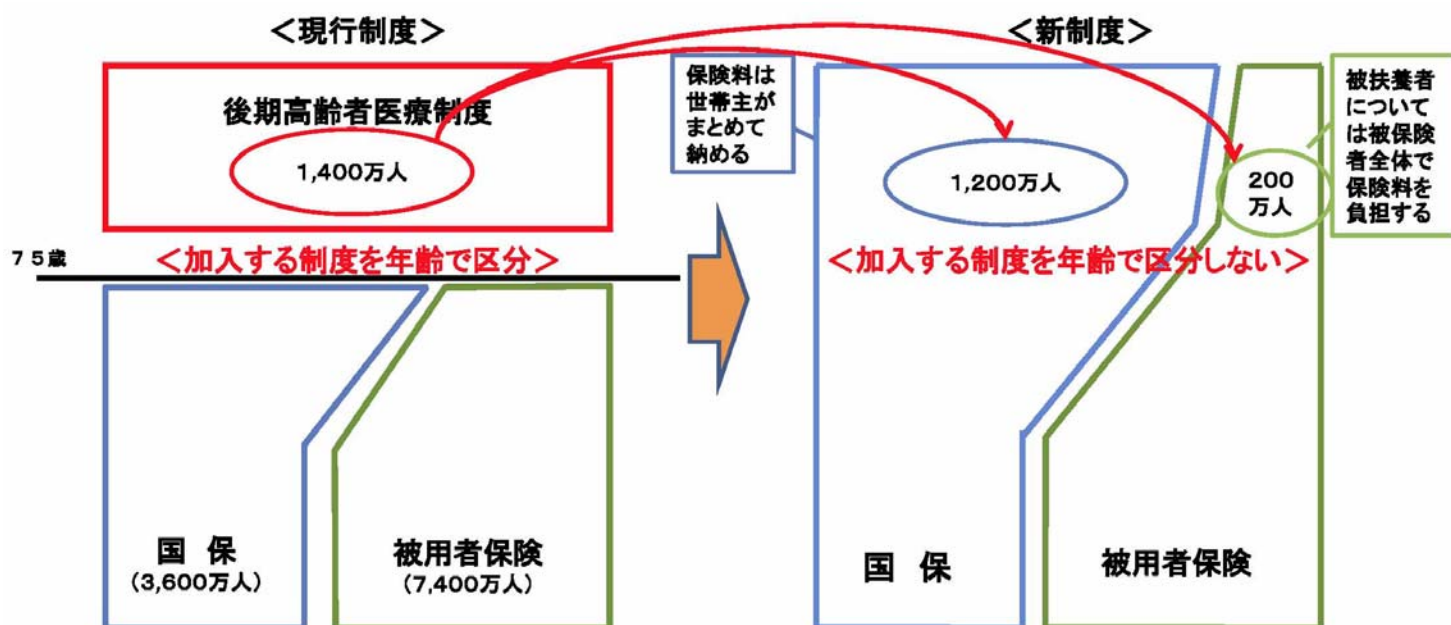
高齢者のための新たな医療制度等について

1. 「最終とりまとめ」の概要（平成22年12月20日高齢者医療制度改革会議より 要約）

(1) 制度全体の仕組みについて

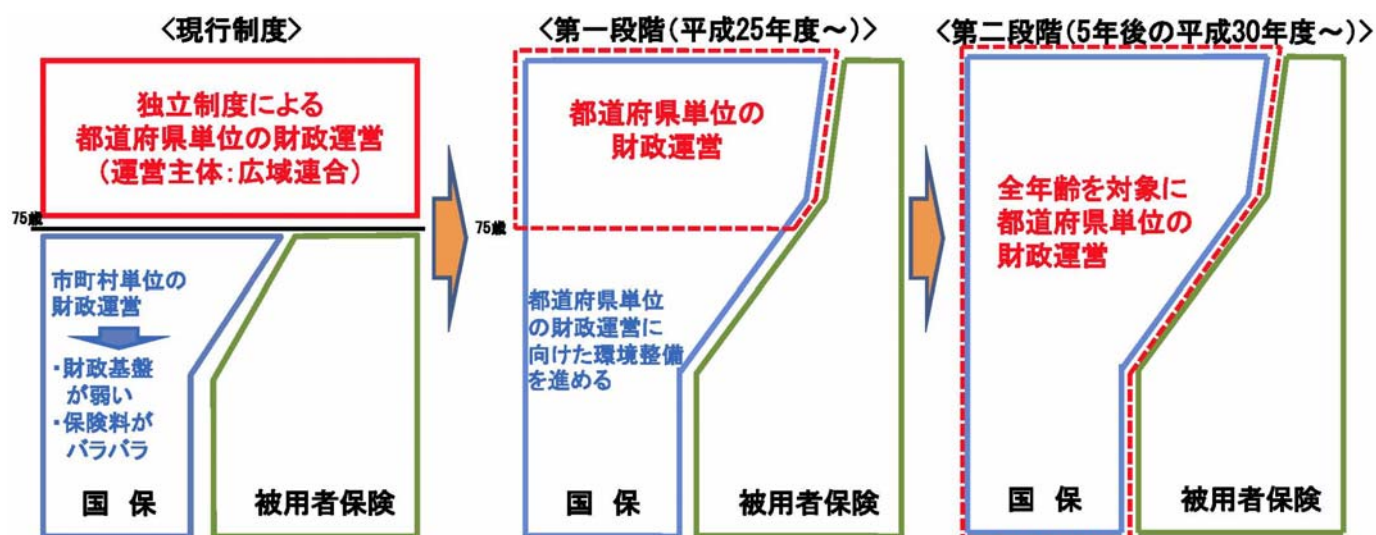
ア 年齢で加入する制度はなくなります

加入する制度を年齢で区分することなく、被用者である高齢者の方や被扶養者は被用者保険に、これら以外の地域で生活している方は国民健康保険（以下「国保」という。）に、それぞれ現役世代と同じ制度に加入するものとする。



イ 国保は、第一段階で75歳以上について都道府県単位の財政運営とし、第二段階で全年齢での都道府県単位化を図ります

国保は、第一段階において、75歳以上について都道府県単位の財政運営とする。
第二段階において、期限を定めて全国一律に、全年齢での都道府県単位化を図る。

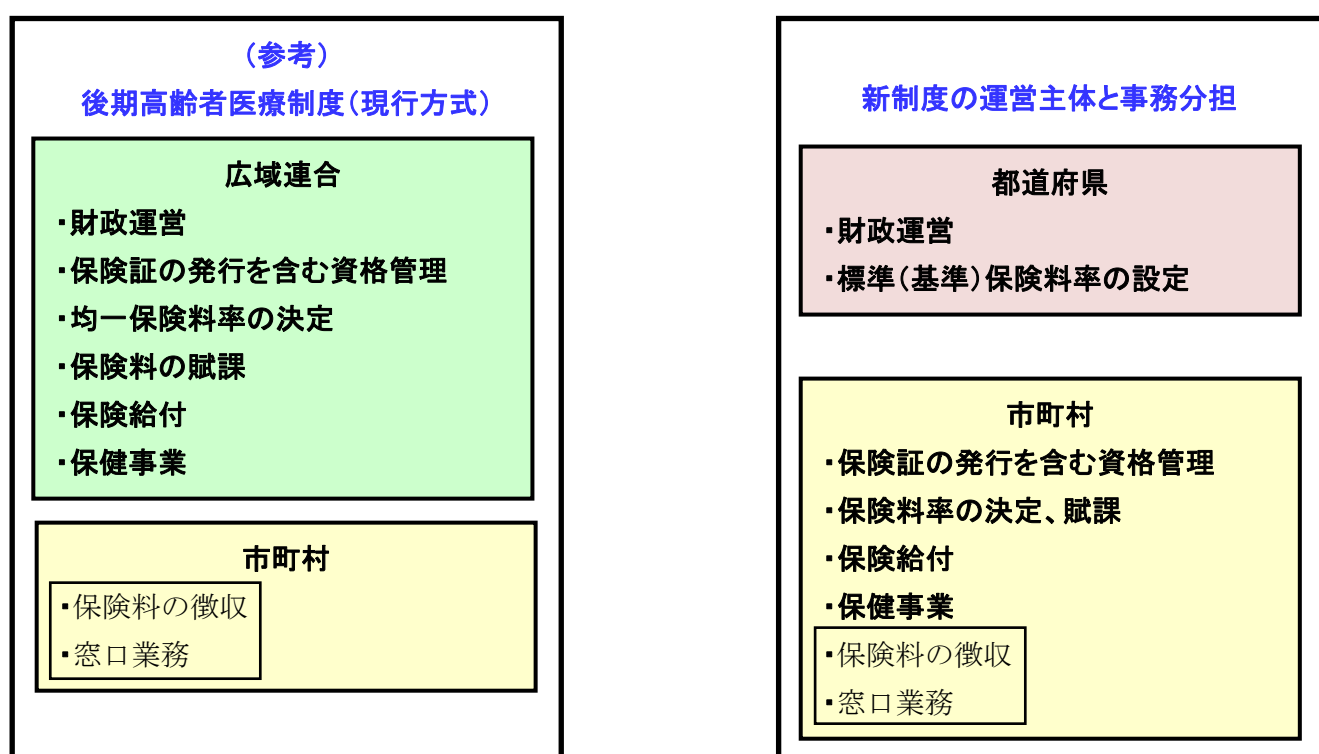


(2) 保険者機能について

ア 国保の財政運営は都道府県が担います

「都道府県」は、財政運営、標準（基準）保険料率の設定を行い、「市町村」は、資格管理、標準（基準）保険料率に基づく保険料率の決定、賦課・徴収、保険給付、保健事業等を行うといった形で、分担と責任を明確にしつつ、共同運営する仕組みとする。

なお、これらの事務については、それぞれ都道府県及び市町村が処理することが基本となるが、地域の実情に応じ、自主的な判断によって地方自治法に基づく広域連合を活用することや市町村の事務の一部を都道府県が行うこととすることも考えられる。



イ 健康づくり等に取り組めます

医療費適正化計画等の策定主体である都道府県が、国保の財政運営を担うことで、健康づくりや医療費適正化の取組がより実効あるものになる。

各保険者における壮年期からの健康づくり等	・75歳以上の方々に対しても保険者に実施を義務付け。国保の特定健診等の費用について、国・都道府県はそれぞれ1/3を負担。 ・特定健診等の実施率向上に向けた取組の検討・実施。
各地域における医療費適正化の取組	・都道府県・市町村・保険者等で構成される協議会を都道府県に設置し、地域の関係機関が一体となって取り組む体制を整備。

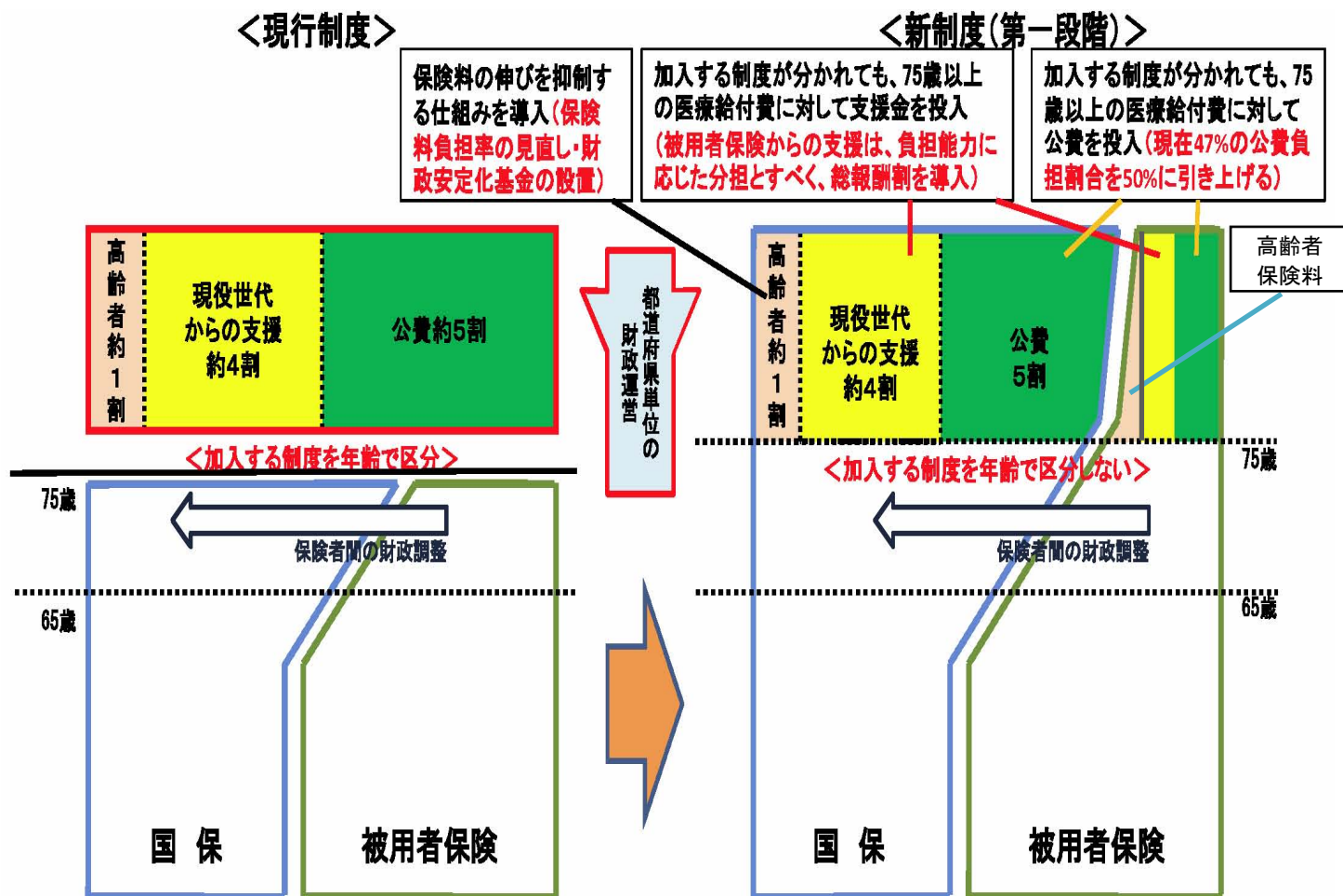
(3) 財政調整の仕組みについて

ア 支え合いの仕組み

- 独立型制度を廃止し、75 歳以上の方も国保・被用者保険に加入することとなるが、75 歳以上の医療給付費については、公費、75 歳以上の高齢者の保険料、現役世代からの支援金で支える。
- このような費用負担とすることにより、75 歳以上の方の偏在により生じる保険者間の負担の不均衡は調整されることとなるが、加えて、65 歳から 74 歳までの方についても、国保に偏在する構造にあり、この点についても費用負担の調整が必要であることから、引き続き、現行の前期財政調整と同様の仕組みを設ける。

イ 公費

- 現在、75 歳以上の医療給付費に対する公費については、国：都道府県：市町村が 4：1：1 の比率で負担しているが、75 歳以上の医療費を国民全体で支え合うという考え方や、新たな制度が地域保険と職域保険に分離されることを踏まえ、国及び地方が適切に財政責任を果たす。
- 現在、現役世代の支援金が負担している現役並み所得者の医療給付費に公費を投入することにより、実質 47%となっている公費負担割合を 50%に引き上げる。
- 定期的に、医療費の動向や社会経済情勢等を踏まえながら、公費のあり方等を検討する仕組みとし、これを法律に明記する。



※ 第二段階の財政調整のあり方については改めて検討

ウ 高齢者の保険料

国保	変更点	・世帯主がまとめて保険料を負担する。 ・高齢者の保険料の伸びが現役世代の保険料の伸びを上回らないよう抑制する仕組み（保険料負担率の見直し・財政安定化基金の活用）を導入。 ・低所得者の保険料軽減の特例措置については、75 歳未満の国保の軽減措置との整合性を踏まえ、段階的に縮小する。 ・保険料の上限については、国保の世帯単位の上限（63 万円）に一本化したうえで、被用者保険の上限額も勘案しつつ、段階的に引き上げる。
	維持	・<u>医療給付費の 1 割相当を保険料で賄う。</u> ・<u>県内で同じ所得であれば、原則として同じ保険料とする。</u>
被用者保険		・保険料を事業主と原則折半での負担。傷病手当金等を受け取ることができる。 ・被扶養者の保険料負担がなくなるため、被保険者全体で保険料を負担する。

エ 現役世代の保険料による支援

財政力の弱い保険者の負担が過重なものとならないよう、負担能力に応じた公平で納得のいく支えあいの仕組みにすべきであり、新たな制度においては、被用者保険者間の按分方法を全て総報酬割とする。

【参考】総報酬割導入による支援金の負担額の変化（2013 年度推計）

	協会けんぽ	健保組合	共済組合	被用者保険 計
加入者数	3, 370 万人	2, 850 万人	890 万人	7, 160 万人
2/3 加入者割	1 兆 2, 700 億円	1 兆 900 億円	3, 400 億円	2 兆 7, 300 億円
1/3 総報酬割	5, 300 億円	6, 100 億円	2, 100 億円	1 兆 3, 700 億円
計 (①)	1 兆 8, 100 億円	1 兆 7, 000 億円	5, 600 億円	4 兆 1, 000 億円
全面総報酬割 (②)	1 兆 6, 000 億円 (総報酬 69.6 兆円) 全体比 39%	1 兆 8, 300 億円 (総報酬 79.7 兆円) 全体比 45%	6, 400 億円 (総報酬 28.0 兆円) 全体比 16%	4 兆 1, 000 億円 (総報酬 178.7 兆円)
負担額の変化 (②－①)	▲ 2, 100 億円	+ 1, 300 億円	+ 800 億円	± 0

(注) ・加入者数・総報酬は 75 歳未満。 ・健保組合には、65 歳未満の特例退職被保険者分を除く。
・支援金に係る前期財政調整後の額である。 ・被用者保険計には全国土木国保組合を含む。

オ 患者負担

75 歳以上の方の患者負担については、現行のまま 1 割負担とする。

また、70～74 歳の方の患者負担については、個々人の負担が増加しないよう配慮するとともに、現役世代の保険料負担の増加にも配慮し、新たな制度の施行日以後、70 歳に到達する方から段階的に本来の 2 割負担とする。

2. 「最終とりまとめ」までの経過と法案提出に向けて

(1) 改革会議

	日 時	議 題 内 容
第1回改革会議	H21. 11. 30	新たな高齢者医療制度のあり方について
～		
第9回改革会議	H22. 8. 20	「中間とりまとめ」
～		
第14回改革会議	H22. 12. 20	「最終とりまとめ」

(2) 意識調査

実施時期	調査対象等
H22. 5 月～6 月	高齢者をはじめ国民の方々、約 5, 000 人に郵送による意識調査
H22. 9 月	高齢者をはじめ国民の方々、3, 000 人に訪問面接による調査

(3) 地方公聴会

開催時期	開催地	公 聴 会 概 要
H22. 8 月	福岡・宮城・大阪・厚労省	事前に提出された意見とそれに対する厚労省の考え方を紹介し、会場の参加者と直接意見交換した。 参加人数 4, 833 名、意見提出者 1, 822 名
H22. 10 月	愛知・広島・東京	

※ 厚生労働省が「中間とりまとめ」について、各広域連合が設置する懇談会等の委員に質問や意見を募集した。本懇談会においても、7 名の委員の意見等を 9 月 21 日に厚生労働省へ提出した。

(4) 法案提出に向けて（平成 22 年 12 月 20 日高齢者医療制度改革会議より）

今後、厚生労働省においては、最終とりまとめを踏まえ、法案提出に向けて取り組むこととなるが、国民皆保険を堅持し、持続的で安定的な医療保険制度を構築する責任を有する国においては、財政的な支援のあり方等を含め、運営を担う都道府県・市町村の十分な理解を得て対応することが不可欠である。また、負担が増加することとなる保険者・被保険者の理解を求めていくことも必要である。

3. 新たな高齢者医療制度施行までのスケジュール（見込み）

時 期	スケジュール
平成 23 年通常国会	法案提出、法案成立
平成 23 年法案成立～ 平成 25 年 2 月	施行準備（政省令の制定、システム改修、広報など）
平成 25 年 3 月～	新たな高齢者医療制度の施行

4. 関係団体による新たな高齢者医療制度への意見・要望状況について

全国広域連合協議会 【H22. 11. 18】	後期高齢者医療制度に関する要望書より
	①新制度の構築に当たっては、十分な検討及び周知期間を確保の上、持続可能で、幅広く納得が得られる制度となるよう、国として万全の策を講ずること。 ②新制度の運営主体は、都道府県とし、都道府県及び市区町村の役割分担を明確化するとともに、全年齢の都道府県単位化への道筋を示すこと。 ③世代間及び保険者間の負担軽減並びに被保険者の負担軽減への財源として国費を拡充すること。
全国市長会 【H22. 11. 18】	医療制度改革及び医師等確保対策に関する決議より
	①すべての国民を対象とする医療保険制度の一本化に向け、国の責任を明確にしたうえで、都道府県を保険者とし、市町村との適切な役割分担のもと、国民健康保険制度の再編・統合等を行うこと。 ②後期高齢者医療制度の廃止に伴い、市町村の負担増を決して招かないよう、国の責任において万全の対策を講ずること。 ③システム経費等については、超過負担を招かないよう必要な額を確実に確保するとともに、速やかな情報提供と十分な準備期間を設けること。
全国町村会 【H22. 12. 1】	全国町村長大会意見より
	①国民皆保険を堅持するため、都道府県を軸とした保険者の再編・統合を推進し、最終的には医療保険制度の一本化を図ること。 ②幅広い理解と納得が得られる制度とするよう、性急に結論を出さず、慎重に検討すること。 ③現行制度の根幹は引き継ぐとともに、保険料負担は現行水準を維持すること。
全国知事会 【H22. 12. 20】	「最終とりまとめ」に対する意見
	①混乱を招きかねない拙速な議論 ②高齢者間の不公平の復活 ③構造的問題の議論なき市町村国保の都道府県化 ④現状維持の国の財政責任 ⑤財源論の欠如 ⑥世論を軽視した改革案 ①～⑥の理由により、新制度に移行することについては反対であり、持続可能な国民健康保険制度の構築に向け国の財政責任を含めた本質的な検討を求める。
被用者保険 関係 4 団体 (日本経団連 労組連合会 協会けんぽ 健保組合連) 【H22. 12. 6】	4 団体共同アピールの概要
	①公費の拡充 被用者保険の負担増には国費で対応すること、公費投入を前期高齢者にも拡大すること、現役世代の拠出金負担額に一定の上限を設けること。 ②保険者の役割 国民健康保険と被用者保険が共存し、地域と職域、それぞれの保険者機能を十分生かせる制度体系の維持が不可欠。
日本医師会 【H22. 11. 11】	日本医師会の医療保険制度改革案より
	高齢者医療制度も含めた医療保険制度全体の方向性を検討し、それまでの間は、現行の後期高齢者医療制度を弾力的に運用して対応。地域保険の創設と職域保険の段階的統合・完全統合を行ったのち、平成 37 年以降に地域保険と職域保険を一本化する。

新潟県後期高齢者医療広域連合の新制度に対する考え方

新たな制度の設計に際しては、再び、混乱が生じないように、分かりやすく、国民の納得が得られる制度とすること、十分な周知期間を確保すること、また、広域連合、市町村における準備期間と財源を確保することが重要であると考えています。

このことを全国後期高齢者医療広域連合を代表する改革会議委員である全国広域連合協議会長を通して意見要望してきました。

保険料率の決定・賦課・徴収・納付の仕組み（第一段階）

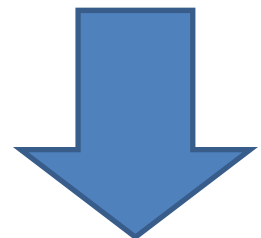
別紙

都道府県

- ① 都道府県は、高齢者の保険給付及び保健事業に要する費用から、均等割と所得割の2方式で標準（基準）保険料率を定める。
※ 離島など医療の確保が著しく困難である地域については、現行制度同様、不均一保険料率の設定を可能とする。



- ② 市町村は、標準（基準）保険料率を基に、条例で高齢者の保険料率を定める。



- ③ 市町村は、現役世代の被保険者の保険料率を条例で別途定める（広域化等支援方針に基づき標準化を進める）。



- ④ 市町村は、高齢者の保険料と同一世帯の他の現役世代の被保険者の保険料を合算し、世帯主に賦課し、世帯主から徴収する。



- ⑤ 市町村は、高齢者分の保険料を都道府県へ納付する。
 - 市町村は、高齢者分の保険料を都道府県へ納付することとし、保険料の収納不足が生じた場合には、都道府県が財政安定化基金を活用する。（現行制度同様、1/2交付、1/2貸付）

仮に、市町村において、都道府県が定めた標準（基準）保険料率より低い保険料率を決定する場合、標準（基準）保険料率を適用すれば徴収できた額との差額は、市町村が一般会計から補填する仕組みとすることが必要。

納 付

市町村

※ 全年齢を都道府県単位化する第二段階においては、市町村が責任を持って収納対策に取り組む仕組みとする。その具体的なあり方については、第一段階の施行状況も踏まえつつ検討する。

出典：新たな制度に関する基本資料より
（厚生労働省ホームページ掲載）

平成 21 年度
新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表（抜粋版）

平成 22 年 11 月

新潟県後期高齢者医療広域連合

目 次

平成 21 年度新潟県後期高齢者医療における医療費について	1
資料説明	8
I 調査の概要	9
1 調査対象	9
2 年齢階層別の状況	10
(1) 年齢階層別被保険者数及び県人口	10
(2) 年齢階層別受診率	11
(3) 年齢階層別費用額	11
(4) 年齢階層別 1 件当たり費用額	12
(5) 年齢階層別 1 人当たり費用額	12
(6) 年齢階層別入院件数・費用額	13
社会保険表章用 121 項目疾病分類表	14
II 後期高齢者医療制度の状況	17
1 市町村別受診率	18
2 市町村別入院の占める割合	18
3 主要疾病上位件数、費用額 121 項目分類	19
4 疾病別構成割合(大分類)	20
5 入院、入院外の主要疾病状況(中分類)	26
(1) 感染症及び寄生虫症	26
(2) 新 生 物	30
(3) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	34
(4) 内分泌、栄養及び代謝疾患	38
(5) 精神及び行動の障害	42
(6) 神経系の疾患	46
(7) 眼及び付属器の疾患	50
(8) 耳及び乳様突起の疾患	54
(9) 循環器系の疾患	58
(10) 呼吸器系の疾患	62
(11) 消化器系の疾患	66
(12) 皮膚及び皮下組織の疾患	70
(13) 筋骨格系及び結合組織の疾患	74
(14) 腎尿路生殖器系の疾患	78
(15) 先天奇形、変形及び染色体異常	82
(16) 損傷、中毒及びその他の外因の影響	86

6	男女別受診状況(入院＋入院外)	90
(1)	大分類	90
(2)	中分類	91
7	市町村別の状況	92
(1)	入院受診件数に対する主要疾病(大分類)	92
(2)	合計受診件数に対する主要疾病(大分類)	128
Ⅲ	高額疾病(80万円以上)の状況	165
1	男女別発生状況	166
2	年齢階層別発生状況	167
3	全体の疾病別構成割合(大分類)	168
4	全体の主要疾病上位件数、費用額(中分類)	170
Ⅳ	市町村別1人当たり費用額と受診率	172

平成 21 年度新潟県後期高齢者医療における医療費について

1 新潟県の状況について

(1) 高齢者人口（総務省 人口推計平成 21 年 10 月 1 日現在）

新潟県の人口は 2,378 千人、うち 65 歳以上の人口は 620 千人で比率は 26.1%（全国 13 番目）、75 歳以上人口は 327 千人で比率は 13.8%（全国 13 番目）である。全国の 65 歳以上人口比率は 22.7%、75 歳以上人口比率は 10.8%である。新潟県は全国のなかで高齢化が進んでいるといえるが、65 歳以上の前年増加率が 1.5%（全国 2.8%）、75 歳以上の前年増加率が 2.4%（全国 3.7%）と、全国の値を下回っている。

(2) 被保険者数（国保中央会 平成 21 年度年間分医療費速報）

新潟県の年間平均被保険者数（4 月末から 3 月末）は 330,600 人であり、対前年比 2.0%増（全国 36 番目）となっており、全国の対前年比 3.2%増を下回っている。

(3) 1 人当たり医療費（国保中央会 平成 21 年度年間分医療費速報）

新潟県の平成 21 年度の 1 人当たり医療費は 719,530 円であり、平成 20 年度に引き続き、全国で最も低い値となった。

種類別にみると、入院医療費（食事・生活療養費含む）は全国 46 番目となっており、全国と比較して 77.86%と低くなっている。入院医療費は受診率が全国の 87.82 件に対して、新潟県は 69.53 件と全国と比較して 79.17%と低くなっており、1 人当たり入院医療費が低いのは、受診率の低さが大きな要因となっている。

入院外医療費は全国 45 番目となっており、全国と比較して 79.08%と低くなっている。入院外医療費は、1 件当たり日数が全国の 2.10 日に対して、新潟県は 1.74 日と全国と比較して 82.86%と少なくなっており、1 人当たり入院外医療費が低いのは、1 件当たり日数が少ないことが大きな要因となっている。

歯科医療費は全国 19 番目となっており、全国と比較して 91.37%となっている。調剤医療費は全国 20 番目となっており、全国と比較して 100.78%となっている。

平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月診療分の医療費

		全国平均	新潟県	対全国平均比
1 人当たり医療費	合計	874,915 円	719,530 円	82.24%
	入院	438,690 円	341,546 円	77.86%
	入院外	268,255 円	212,127 円	79.08%
	歯科	27,306 円	24,950 円	91.37%
	調剤	138,523 円	139,598 円	100.78%
受診率 (100 人当たり件数)	入院	87.82 件	69.53 件	79.17%
	入院外	1,633.35 件	1,551.70 件	95.00%
	歯科	171.80 件	155.80 件	90.69%
	調剤	932.57 件	970.44 件	104.06%
1 件当たり日数	入院	18.73 日	18.50 日	98.77%
	入院外	2.10 日	1.74 日	82.86%
	歯科	2.33 日	2.27 日	97.42%
1 件当たり枚数	調剤	1.47 枚	1.34 枚	91.16%
1 日当たり医療費	入院	26,675 円	26,557 円	99.56%
	入院外	7,838 円	7,845 円	100.09%
	歯科	6,825 円	7,058 円	103.41%
1 枚当たり医療費	調剤	10,140 円	10,708 円	105.60%

※調剤の 1 件当たり枚数とはレセプト 1 件当たりの処方箋枚数。

※調剤の 1 枚当たり医療費とは処方箋 1 枚当たりの医療費。

2 新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表及び市町村別医療費

(1) 年齢階層別の状況

①年齢階層別受診率

入院では一定の障害認定を受けている 65～74 歳の受診率が突出して高く、75 歳以上は年齢階層が高いほど、受診率も高くなっている。

入院外では 75～79 歳が最も高く、75 歳以降は年齢階層が高いほど、受診率は低くなっている。

②年齢階層別費用額

入院の 1 件当たり費用額は 75～79 歳が最も高く、次いで 70～74 歳、65～69 歳が高くなっている。

入院外の 1 件当たり費用額は 65～74 歳が突出して高くなっている。

1 人当たり費用額は入院、入院外ともに 65～74 歳が突出して高く、入院は受診率、入院外は 1 件当たり費用額が高いことが要因となっている。75 歳以上は入院において、85 歳以上が最も高くなっているのに対し、入院外は 75～79 歳が最も高くなっている。

(2) 疾病分類別件数

①疾病別、入院・入院外別件数

入院件数は疾病別にみると、循環器系の疾患、新生物、呼吸器系の疾患、神経系の疾患などの割合が高い。入院外件数は疾病別にみると、循環器系の疾患、消化器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患、眼及び付属器の疾患などの割合が高い。

主要疾病別にみると、入院件数は脳梗塞、その他の心疾患、骨折、肺炎、その他の悪性新生物などの割合が高く、昨年度と比較してアルツハイマー病の割合が高くなった。入院外件数は高血圧性疾患、歯科疾病（う蝕含む）、脳梗塞、糖尿病、脊髄障害（脊髄症を含む）などの割合が高い。

②疾病別、性別件数

男女とも循環器系の疾患件数が突出して多くなっているほか、消化器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患、眼及び付属器の疾患、内分泌、栄養及び代謝疾患などの件数が多くなっている。

男性女性を比較すると、新生物、呼吸器系の疾患、腎尿路生殖器系の疾患において男性の件数が多くなっている。

主要疾病別にみると、男女ともに高血圧性疾患、脳梗塞、糖尿病の件数が多くなっている。男性女性を比較すると、胃の悪性新生物、その他の悪性新生物において男性の件数が多くなっており、関節症において女性の件数が多くなっている。

（３）疾病分類別費用額

①疾病別、入院・入院外別費用額

入院費用額は疾病別にみると、循環器系の疾患、新生物、呼吸器系の疾患、損傷、中毒及びその他の外因の影響などの割合が高い。入院外費用額は循環器系の疾患、消化器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患、腎尿路生殖器系の疾患などの割合が高い。

主要疾病別にみると、入院費用額は脳梗塞、その他の心疾患、骨折、その他の悪性新生物、肺炎の割合が高く、昨年度と比較してアルツハイマー病の割合が高くなった。入院外費用額は高血圧性疾患、歯科疾病（う蝕含む）、腎不全、糖尿病、脳梗塞などの割合が高い。

②疾病別、性別費用額

男女とも循環器系の疾患が突出して高くなっており、ほかに男性は新生物、消化器系の疾患、呼吸器系の疾患、腎尿路生殖器系の疾患、女性は筋骨格系及び結合組織の疾患、消化器系の疾患、新生物が高くなっている。

主要疾病別にみると、男性では高血圧性疾患、脳梗塞、その他の悪性新生物、腎不全が高くなっており、女性では高血圧性疾患、脳梗塞、骨折、その他の心疾患が高くなっている。

（４）市町村別１人当たり医療費の状況

①１人当たり医療費の状況（表１）

市町村別１人当たり医療費の最高は新潟市であり、次いで妙高市、上越市となっている。最低は昨年度最高であった粟島浦村であり、次いで湯沢町、佐渡市となっている。新潟市は入院（食事療養・生活療養（医科）費用額を含む。）が特に高くなっている。妙高市及び上越市は入院外（調剤費用額を含む。）が高くなっている。

②市町村別入院の状況（表２）

１人当たり入院医療費の最高は新潟市であり、次いで津南町、南魚沼市、刈羽村となっている。津南町、南魚沼市は受診率が特に高くなっている。昨年度１人当たり入院医療費が２１位であった刈羽村は受診率、１件当たり日数、１日当たり医療費全て数値が上がり、４位となった。最低は、昨年度と引き続き新発田市であり、次いで聖籠町、川口町となっている。新発田市、聖籠町、川口町は受診率が特に低くなっている。昨年度１位であった粟島浦村は受診率及び１日当たり医療費が下がり、２１位となった。

受診率が高い市町村が上位となる傾向がある。

③市町村別入院外の状況（表 3）

1 人当たり入院外医療費の最高は上越市であり、次いで川口町、妙高市となっている。上越市は受診率及び 1 件当たり日数が高くなっており、川口町及び妙高市は 1 日当たり医療費が特に高くなっている。最低は、昨年度と同様、津南町であり、次いで湯沢町、栗島浦村となっている。津南町及び湯沢町は受診率が特に低く、栗島浦村は 1 日当たり医療費が最も低くなっている。

1 人当たり入院外医療費が低くなっている市町村は、受診率が平均を下回っている市町村が多い。

（5）高額疾病（80 万円以上）の状況

①疾病別、性別件数

疾病別にみると、男女とも新生物、循環器系の疾患が突出して多い。男性女性を比較すると、呼吸器系の疾患において男性の件数が多くなっており、損傷、中毒及びその他の外因の影響、筋骨格系及び結合組織の疾患において女性の件数が多くなっている。

②年齢階層別発生状況

年齢階層別にみると、呼吸器系の疾患、損傷、中毒及びその他の外因の影響において年齢が高いほど発生件数が多くなっているが、それ以外の疾病においては大方 75～79 歳の発生件数が多くなっている。

③疾病別件数及び費用額

件数、費用額ともに、循環器系の疾患、新生物、損傷、中毒及びその他の外因の影響、筋骨格系及び結合組織の疾患などの割合が高い。

主要疾病別にみると、件数は脳梗塞、骨折、その他の心疾患、その他の悪性新生物、胃の悪性新生物、虚血性心疾患などの割合が高く、費用額はその他の心疾患、骨折、脳梗塞、その他の悪性新生物、虚血性心疾患、関節症などの割合が高い。

3 まとめ

新潟県は 1 人当たり入院医療費、入院外医療費ともに対前年比の伸率が全国平均を下回っており、平成 20 年度に引き続き 1 人当たり医療費が全国で最も低くなった。医療の種類で考えると、入院及び入院外どちらも全国平均を大きく下回っており、1 人当たり医療費を押し下げている。入院医療費が低いのは全国平均に比べ、受診率が低くなっていることが大きな要因であり、受診率には医療施設の数等が影響していると考えられる。入院外医療費が低いのは 1 件当たり日数が少ないことが大きな要因となっており、診療に時間が掛からない、症状が重くないこと等が影響していると考えられる。

表1 平成21年度市町村別1人当たり医療費の状況

	計				入院及び食事療養・生活療養（医科）		入院外及び調剤		歯科及び食事療養・生活療養（歯科）		訪問看護療養費		療養費等	
	前年度 順位		順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）
新潟市	3	↑	1	785,952	1	381,379	5	365,449	1	30,486	8	1,687	4	6,950
妙高市	2	→	2	774,566	5	358,587	3	387,923	17	22,229	21	506	7	5,320
上越市	4	↑	3	755,088	17	326,092	1	399,088	10	24,323	22	492	9	5,092
刈羽村	18	↑	4	737,606	4	358,758	14	345,938	12	23,991	3	2,311	5	6,609
加茂市	6	↑	5	736,268	9	345,424	10	358,483	3	28,181	23	488	18	3,693
燕市	11	↑	6	729,986	13	336,747	9	362,716	13	23,971	2	2,593	15	3,959
南魚沼市	10	↑	7	720,927	3	364,021	20	330,410	20	20,717	4	2,006	17	3,772
三条市	13	↑	8	717,513	12	337,622	13	348,894	6	25,383	5	1,975	19	3,639
村上市	14	↑	9	716,469	6	352,666	17	339,882	19	21,334	17	860	28	1,727
見附市	12	↑	10	716,109	16	329,023	12	353,490	4	27,179	11	1,435	10	4,982
川口町	5	↓	11	713,780	29	296,747	2	396,643	31	15,894	27	269	13	4,228
阿賀町	7	↓	12	712,183	20	320,722	8	362,897	8	24,877	19	570	23	3,118
田上町	8	↓	13	710,233	27	305,805	6	364,931	2	28,383	1	2,854	1	8,260
関川村	19	↑	14	706,006	23	316,961	4	369,909	29	17,647	16	946	31	544
小千谷市	9	↓	15	701,379	10	344,912	22	327,558	14	23,728	12	1,354	16	3,828
胎内市	24	↑	16	691,456	24	314,871	11	355,798	23	19,130	26	330	29	1,328
長岡市	16	↓	17	691,007	19	322,987	18	336,002	15	23,102	7	1,751	3	7,164
五泉市	15	↓	18	690,562	11	341,174	23	321,782	16	22,449	14	1,065	14	4,091
糸魚川市	20	↑	19	686,509	22	320,245	15	342,780	21	19,967	28	117	21	3,399
出雲崎町	17	↓	20	683,854	14	333,396	21	328,214	28	17,964	6	1,913	27	2,366
魚沼市	25	↑	21	672,514	8	351,393	27	296,993	22	19,650	13	1,166	22	3,312
十日町市	22	→	22	670,932	18	325,795	24	320,884	27	18,418	18	722	8	5,113
弥彦村	30	↑	23	670,478	7	351,715	28	288,448	11	23,998	10	1,458	11	4,860
阿賀野市	23	↓	24	660,087	28	302,759	19	332,054	18	21,876	25	386	25	3,012
津南町	29	↑	25	658,056	2	364,752	31	264,772	5	25,407	29	49	24	3,076
聖籠町	26	→	26	655,287	30	289,542	16	341,880	24	18,824	20	564	12	4,476
柏崎市	28	↑	27	650,172	26	307,737	25	312,256	7	25,069	9	1,559	20	3,551
新発田市	27	↓	28	646,193	31	253,042	7	364,587	9	24,709	15	1,028	26	2,827
佐渡市	21	↓	29	643,224	25	310,169	26	305,830	25	18,717	24	463	2	8,044
湯沢町	31	↑	30	626,854	15	330,672	30	276,423	26	18,629	30	0	30	1,131
粟島浦村	1	↓	31	626,496	21	320,290	29	284,598	30	16,266	30	0	6	5,343
全県				721,999		340,699		349,878		24,899		1,288		5,235

（注1）旧川口町の2月診療分は長岡市に含まれている。

（注2）二重線は平均ラインを表す。

表2 平成21年度市町村別入院の状況

	入院及び食事療養・生活療養（医科）				受診率		1件当たり日数		1日当たり医療費		入院費用額上位主要疾病
	前年度 順位		順位	1人当たり医療費 （円）	順位	100人当たり 件数	順位	（日）	順位	（円）	
新潟市	3	↑	1	381,379	6	73.84	11	18.89	9	27,344	脳梗塞、その他の心疾患、骨折、その他の悪性新生物、糖尿病、
津南町	10	↑	2	364,752	1	87.38	27	17.48	29	23,877	高血圧性疾患、脳梗塞、その他の心疾患、その他の悪性新生物、骨折
南魚沼市	6	↑	3	364,021	3	82.65	22	17.83	26	24,704	脳梗塞、その他の心疾患、肺炎、骨折、その他の悪性新生物
刈羽村	21	↑	4	358,758	11	71.26	9	18.94	11	26,580	骨折、脳梗塞、血管性及び詳細不明の認知症、その他の神経系の疾患、その他の悪性新生物
妙高市	2	↓	5	358,587	5	76.72	24	17.62	14	26,527	脳梗塞、肺炎、骨折、その他の心疾患、高血圧性疾患
村上市	11	↑	6	352,666	8	72.78	2	19.61	25	24,711	脳梗塞、その他の心疾患、その他の悪性新生物肺炎、骨折、アルツハイマー病
弥彦村	22	↑	7	351,715	22	66.67	6	19.16	6	27,538	脳梗塞、その他の心疾患、脳内出血、アルツハイマー病、パーキンソン病
魚沼市	13	↑	8	351,393	4	81.48	10	18.92	30	22,794	アルツハイマー病、脳梗塞、その他の心疾患、肺炎、高血圧性疾患
加茂市	7	↓	9	345,424	7	73.39	7	19.10	27	24,638	脳梗塞、その他の心疾患、その他の悪性新生物、骨折、肺炎
小千谷市	4	↓	10	344,912	14	69.60	12	18.88	16	26,255	脳梗塞、肺炎、骨折、その他の心疾患、パーキンソン病
五泉市	5	↓	11	341,174	26	63.92	14	18.79	2	28,401	脳梗塞、肺炎、その他の呼吸器系の疾患、骨折、その他の心疾患
三条市	15	↑	12	337,622	13	69.72	5	19.25	22	25,155	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、その他の悪性新生物、糖尿病
燕市	25	↑	13	336,747	17	67.64	13	18.82	15	26,456	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、アルツハイマー病、その他の悪性新生物
出雲崎町	8	↓	14	333,396	12	71.10	3	19.49	28	24,055	アルツハイマー病、脳梗塞、その他の心疾患、骨折、その他の悪性新生物
湯沢町	16	↑	15	330,672	2	84.80	31	15.51	23	25,138	その他の心疾患、脳梗塞、高血圧性疾患、その他の悪性新生物、骨折
見附市	18	↑	16	329,023	20	66.71	23	17.68	5	27,897	脳梗塞、その他の心疾患、その他の悪性新生物、肺炎、骨折
上越市	19	↑	17	326,092	21	66.70	26	17.52	4	27,901	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、その他の悪性新生物、肺炎
十日町市	20	↑	18	325,795	9	72.62	29	16.90	13	26,542	脳梗塞、その他の心疾患、高血圧性疾患、骨折、糖尿病
長岡市	14	↓	19	322,987	25	64.76	8	19.05	17	26,185	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、アルツハイマー病、その他の悪性新生物
阿賀町	9	↓	20	320,722	15	68.91	30	15.90	1	29,275	脳梗塞、高血圧性疾患、骨折、関節症、その他の悪性新生物
粟島浦村	1	↓	21	320,290	10	71.43	1	20.01	31	22,405	その他の筋骨格系の疾患、骨折、その他の心疾患、頭蓋内損傷及び内臓の損傷、胆石症及び胆のう炎
糸魚川市	24	↑	22	320,245	24	66.25	19	18.21	12	26,554	脳梗塞、肺炎、その他の心疾患、骨折、その他の消化器系の疾患
関川村	27	↑	23	316,961	18	67.31	28	17.17	7	27,421	脳梗塞、その他の心疾患、高血圧性疾患、糖尿病、その他の悪性新生物
胎内市	29	↑	24	314,871	19	67.27	18	18.23	20	25,675	糖尿病、脳梗塞、その他の心疾患、血管性及び詳細不明の認知症、胃の悪性新生物
佐渡市	12	↓	25	310,169	16	67.93	25	17.60	19	25,951	脳梗塞、肺炎、その他の心疾患、骨折、統合失調症
柏崎市	26	→	26	307,737	23	66.43	15	18.73	24	24,735	脳梗塞、骨折、血管性及び詳細不明の認知症、アルツハイマー病、その他の心疾患
田上町	17	↓	27	305,805	27	62.79	16	18.66	18	26,096	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、その他の悪性新生物、その他の損傷
阿賀野市	23	↓	28	302,759	28	61.49	4	19.32	21	25,489	骨折、脳梗塞、肺炎、その他の心疾患、その他の悪性新生物
川口町	30	↑	29	296,747	30	58.14	20	18.13	3	28,149	脳梗塞、その他の悪性新生物、肺炎、骨折、アルツハイマー病
聖籠町	28	↓	30	289,542	29	58.79	21	17.98	8	27,390	脳梗塞、骨折、その他の悪性新生物、関節症、糖尿病
新発田市	31	→	31	253,042	31	51.09	17	18.27	10	27,107	脳梗塞、骨折、糖尿病、その他の悪性新生物、その他の心疾患
全県				340,699		69.52		18.51		26,474	

（注1）1人当たり入院医療費及び1日当たり医療費は、食事療養・生活療養（医科）費用額を合算した場合の数値である。

（注2）旧川口町の2月診療分は長岡市に含まれている。

（注3）二重線は平均ラインを表す。

表3 平成21年度市町村別入院外の状況

	入院外及び調剤				受診率		1件当たり日数		1日当たり医療費		入院外費用額上位主要疾病
	前年度 順位		順位	1人当たり医療費 (円)	順位	100人当たり件数	順位	(日)	順位	(円)	
上越市	2	↑	1	399,088	8	1,602.45	9	1.71	12	14,568	高血圧性疾患、糖尿病、脳梗塞、腎不全、屈折及び調節の障害
川口町	1	↓	2	396,643	26	1,376.94	7	1.76	4	16,347	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、その他の心疾患
妙高市	3	→	3	387,923	23	1,449.49	15	1.64	3	16,353	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、脳梗塞
関川村	4	→	4	369,909	6	1,633.76	25	1.52	9	14,858	高血圧性疾患、脳梗塞、糖尿病、腎不全、その他の悪性新生物
新潟市	9	↑	5	365,449	7	1,618.21	3	1.91	28	11,821	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、脊髄障害
田上町	5	↓	6	364,931	13	1,556.35	21	1.61	11	14,575	高血圧性疾患、糖尿病、脳梗塞、腎不全、その他の心疾患
新発田市	8	↑	7	364,587	1	1,712.55	5	1.81	29	11,779	高血圧性疾患、腎不全、脳梗塞、糖尿病、脊髄障害（脊髄症を含む）
阿賀町	6	↓	8	362,897	27	1,369.60	28	1.50	1	17,713	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、その他の悪性新生物
燕市	7	↓	9	362,716	4	1,648.19	2	1.92	30	11,488	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、脳梗塞、関節症
加茂市	10	→	10	358,483	9	1,599.92	14	1.67	16	13,423	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、その他の悪性新生物、脳梗塞
胎内市	11	→	11	355,798	2	1,705.95	16	1.62	21	12,866	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、関節症
見附市	12	→	12	平均 353,490	11	1,581.42	17	1.62	15	13,797	高血圧性疾患、腎不全、脳梗塞、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
三条市	13	→	13	平均 348,894	12	1,579.87	6	1.80	24	12,296	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、その他の眼及び付属器の疾患、脳梗塞
刈羽村	17	↑	14	345,938	10	1,586.36	29	1.48	10	14,748	高血圧性疾患、脳梗塞、その他の心疾患、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
糸魚川市	14	↓	15	342,780	15	1,544.51	12	1.69	19	13,154	高血圧性疾患、脳梗塞、糖尿病、その他の悪性新生物、脊髄障害
聖籠町	15	↓	16	341,880	3	1,698.63	19	1.62	23	12,441	高血圧性疾患、脳梗塞、腎不全、糖尿病、関節症
村上市	16	↓	17	339,882	18	1,520.26	13	1.68	17	13,309	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脊髄障害、脳梗塞
長岡市	18	→	18	336,002	17	1,522.21	8	1.72	22	12,854	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
阿賀野市	21	↑	19	332,054	5	1,640.20	30	1.46	14	13,870	高血圧性疾患、腎不全、脳梗塞、糖尿病、屈折及び調節の障害
南魚沼市	19	↓	20	330,410	28	1,349.35	22	1.58	5	15,483	高血圧性疾患、腎不全、脳梗塞、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
出雲崎町	22	↑	21	328,214	21	1,461.19	4	1.83	25	12,252	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
小千谷市	20	↓	22	327,558	24	1,447.30	26	1.51	8	15,016	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、その他の眼及び付属器の疾患
五泉市	24	↑	23	321,782	16	1,539.70	10	1.71	26	12,235	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、屈折及び調節の障害
十日町市	23	↓	24	320,884	29	1,297.08	27	1.50	2	16,464	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、関節症、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
柏崎市	25	→	25	312,256	19	1,503.19	23	1.57	18	13,254	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
佐渡市	26	→	26	305,830	25	1,392.80	11	1.70	20	12,897	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、脊髄障害
魚沼市	27	→	27	296,993	22	1,460.99	31	1.40	13	14,508	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、アルツハイマー病
弥彦村	28	→	28	288,448	14	1,549.08	24	1.55	27	12,022	高血圧性疾患、脳梗塞、その他の心疾患、糖尿病、胃炎及び十二指腸炎
粟島浦村	29	→	29	284,598	20	1,479.05	1	2.40	31	8,033	高血圧性疾患、脊髄障害、腰痛症及び坐骨神経痛、関節症、骨の密度及び構造の障害
湯沢町	30	→	30	276,423	30	1,114.67	18	1.62	7	15,315	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
津南町	31	→	31	264,772	31	1,060.88	20	1.62	6	15,454	高血圧性疾患、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、腎不全、胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
全県				349,878		1,550.00		1.74		12,959	

(注1) 1人当たり入院外医療費及び1日当たり医療費は、調剤費用額を合算した場合の数値である。

(注2) 旧川口町の2月診療分は長岡市に含まれている。

(注3) 二重線は平均ラインを表す。

【資料説明】

○ 用語の説明

①1人あたり費用額

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費総費用額}}{\text{被保険者数}}$$

医療及び歯科診療に係る費用総額をそれぞれの被保険者数で除した額。

②受診率＝100人あたり件数

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費に係る総件数（レセプト枚数）}}{\text{被保険者数}} \times 100$$

医療及び歯科診療に係る総件数をそれぞれの被保険者数で除して100を乗じた数値。

③1件あたり費用額

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費総費用額}}{\text{医療（歯科診療）費に係る総件数（レセプト枚数）}}$$

医療及び歯科診療に係る費用総額をそれぞれの総件数（レセプト枚数）で除した額。

④1件あたり日数

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費に係る総実日数}}{\text{医療（歯科診療）費に係る総件数（レセプト枚数）}}$$

医療及び歯科診療に係る総実日数をそれぞれの総件数（レセプト枚数）で除した日数。

⑤1日あたり費用額

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費総費用額}}{\text{医療（歯科診療）費に係る総実日数}}$$

医療及び歯科診療に係る費用総額をそれぞれの総実日数で除した額。

I 調査の概要

1 調査対象

平成21年度年間分(平成21年3月診療分～平成22年2月診療分)の医科、歯科のレセプトを対象に、その主たる疾病を社会保険表章用121項目疾病分類表をもとに調査した。

なお、レセプト1枚に複数の疾病があった場合でも、レセプトの費用額を全て主要疾病の費用額として集計した。また、旧川口町の2月診療分は長岡市に含まれている。

前年(平成20年度)は4月診療～2月診療の11ヶ月分を対象としている。

◎ 対象レセプト件数 ()内は前年比

	件		日		円
医 科	5,353,002 (111.73%)		13,208,679 (109.85%)		176,313,119,500 (114.09%)
歯 科	515,470 (114.61%)		1,169,404 (112.38%)		8,263,404,980 (112.53%)
合 計	5,868,472 (111.98%)		14,378,083 (110.05%)		184,576,524,480 (114.02%)

◎ 対象被保険者数 ()内は前年比

後期高齢者医療システムに使用している被保険者マスタの平成21年9月末日現在有資格者数である。年齢階層については、平成21年9月1日の満年齢で区分している。

	人
被保険者数	330,408 (102.35%)

2 年齢階層別の状況

(1) 年齢階層別被保険者数及び県人口

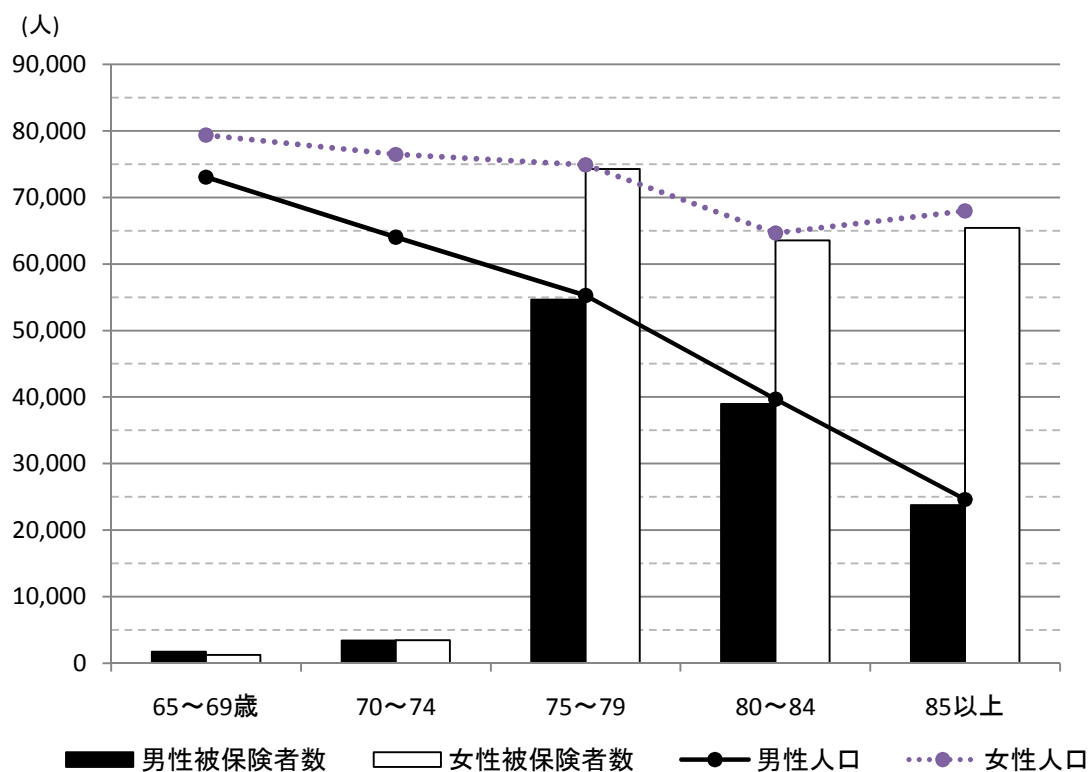
単位:人

		被保険者数			県人口(10月1日)		
		男	女	計	男	女	計
1	65～69歳	1,715	1,247	2,962	73,084	79,372	152,456
2	70～74	3,398	3,447	6,845	64,010	76,506	140,516
3	75～79	54,648	74,283	128,931	55,250	74,898	130,148
4	80～84	38,955	63,563	102,518	39,669	64,641	104,310
5	85以上	23,736	65,416	89,152	24,638	67,971	92,609
合 計		122,452	207,956	330,408	256,651	363,388	620,039

(注) 1 県人口は、平成21年10月1日現在(県統計課資料による)

(注) 2 被保険者数は、平成21年9月末日現在

年齢階層別人口・被保険者数



(2) 年齢階層別受診率

単位: %

年 齢 階 層		受 診 率			備 考
		入 院	入 院 外	合 計	
1	65～69歳	151.89	1,611.75	1,763.64	
2	70～74	107.93	1,400.50	1,508.43	
3	75～79	47.44	1,796.94	1,844.38	
4	80～84	60.07	1,767.81	1,827.87	
5	85以上	84.15	1,442.08	1,526.23	
合 計		63.45	1,682.28	1,745.73	

$$\frac{\text{レセプト件数}}{\text{被保険者数}} \times 100$$

(3) 年齢階層別費用額

単位: 円、%

年 齢 階 層		費 用 額			
		入 院	入 院 外	合 計	割 合
1	65～69歳	2,090,065,850	1,761,004,750	3,851,070,600	2.23
2	70～74	3,534,039,350	2,676,239,040	6,210,278,390	3.59
3	75～79	29,482,262,240	30,865,639,110	60,347,901,350	34.91
4	80～84	28,595,127,540	24,242,612,410	52,837,739,950	30.57
5	85以上	32,530,669,240	17,070,325,120	49,600,994,360	28.70
合 計		96,232,164,220	76,615,820,430	172,847,984,650	100.00

(4) 年齢階層別1件当たり費用額

単位:円

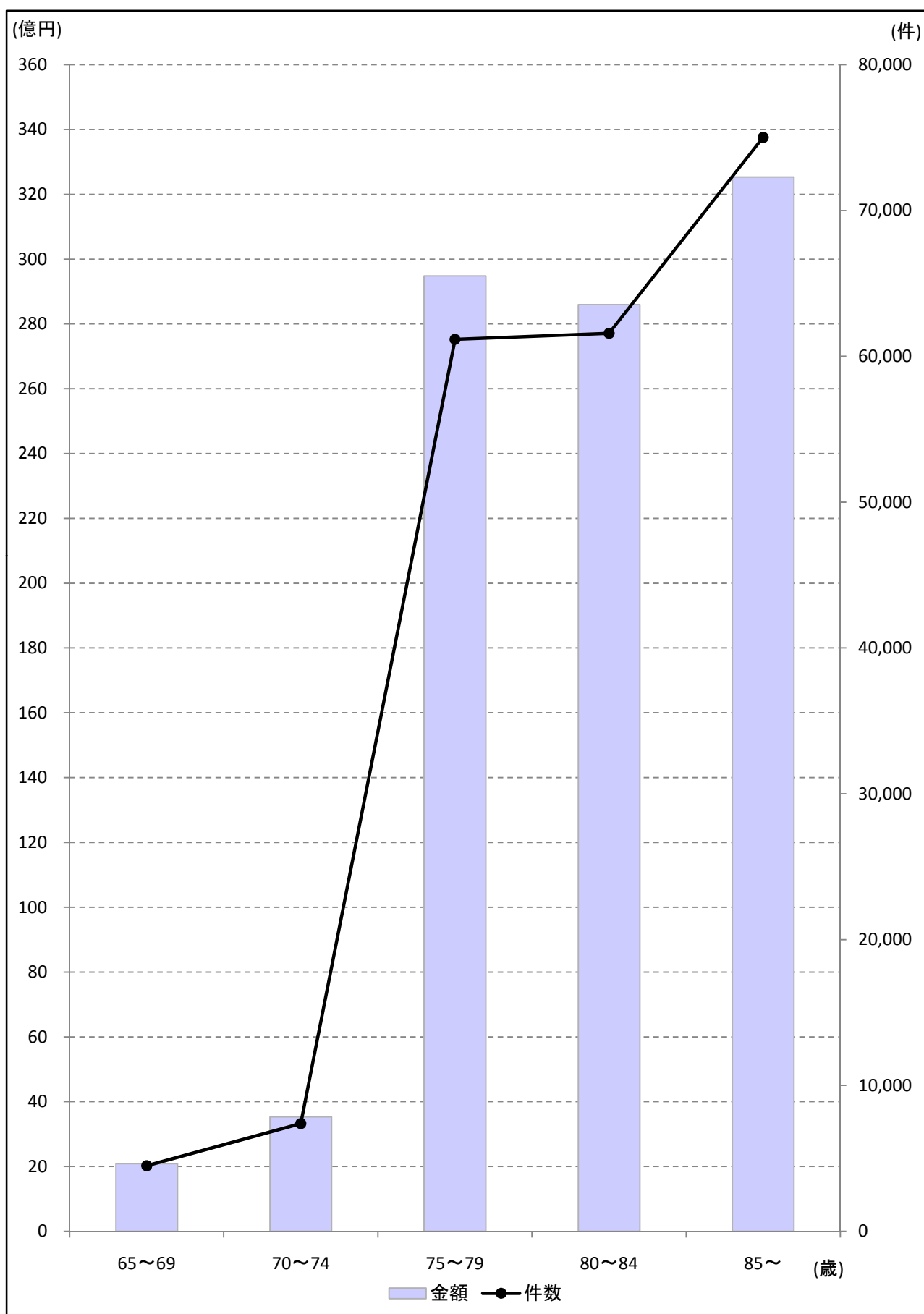
年 齢 階 層		男			女			合 計		
		入 院	入院外	合 計	入 院	入院外	合 計	入 院	入院外	合 計
1	65～69歳	463,156	41,962	77,239	466,305	30,144	69,073	464,562	36,887	73,720
2	70～74	479,392	32,317	65,316	477,264	23,644	55,102	478,349	27,917	60,147
3	75～79	484,537	14,717	29,967	479,242	12,365	22,191	481,980	13,322	25,378
4	80～84	470,919	14,730	32,358	458,931	12,538	25,592	464,357	13,377	28,197
5	85以上	435,353	14,615	38,163	432,917	12,734	35,758	433,632	13,278	36,453
合 計								459,002	13,784	29,967

(5) 年齢階層別1人当たり費用額

単位:円

		男			女			合 計		
		入 院	入院外	合 計	入 院	入院外	合 計	入 院	入院外	合 計
1	65～69歳	672,454	666,499	1,338,953	751,249	495,556	1,246,805	705,627	594,532	1,300,159
2	70～74	531,028	449,194	980,222	501,771	333,588	835,360	516,295	390,977	907,272
3	75～79	280,501	253,946	534,447	190,534	228,693	419,227	228,667	239,397	468,064
4	80～84	336,951	262,191	599,142	243,368	220,710	464,078	278,928	236,472	515,400
5	85以上	403,934	228,736	632,671	350,723	177,954	528,677	364,890	191,474	556,364
合 計								291,253	231,882	523,135

(6) 年齢階層別入院件数・費用額



社会保険表章用121項目疾病分類表

I 感染症及び寄生虫症 0101 腸管感染症 0102 結 核 0103 主として性的伝播様式をとる感染症 0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 0105 ウイルス肝炎 0106 その他のウイルス疾患 0107 真 菌 症 0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症 0109 その他の感染症及び寄生虫症	0504 気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む) 0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 0506 知的障害(精神遅滞) 0507 その他の精神及び行動の障害
II 新 生 物 0201 胃の悪性新生物 0202 結腸の悪性新生物 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物 0206 乳房の悪性新生物 0207 子宮の悪性新生物 0208 悪性リンパ腫 0209 白 血 病 0210 その他の悪性新生物 0211 良性新生物及びその他の新生物	VI 神経系の疾患 0601 パーキンソン病 0602 アルツハイマー病 0603 てんかん 0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 0605 自律神経系の障害 0606 その他の神経系の疾患
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 0301 貧 血 0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	VII 眼及び付属器の疾患 0701 結 膜 炎 0702 白 内 障 0703 屈折及び調節の障害 0704 その他の眼及び付属器の疾患
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患 0401 甲状腺障害 0402 糖 尿 病 0403 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	VIII 耳及び乳様突起の疾患 0801 外 耳 炎 0802 その他の外耳疾患 0803 中 耳 炎 0804 その他の中耳及び乳様突起の疾患 0805 メニエール病 0806 その他の内耳疾患 0807 その他の耳疾患
V 精神及び行動の障害 0501 血管性及び詳細不明の認知症 0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害 0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	IX 循環器系の疾患 0901 高血圧性疾患 0902 虚血性心疾患 0903 その他の心疾患 0904 くも膜下出血 0905 脳 内 出 血 0906 脳 梗 塞 0907 脳動脈硬化(症) 0908 その他の脳血管疾患 0909 動脈硬化(症) 0910 痔 核 0911 低血圧(症) 0912 その他の循環器系の疾患

X 呼吸器系の疾患 1001 急性鼻咽頭炎〔かぜ〕〈感冒〉 1002 急性咽頭炎及び急性扁桃炎 1003 その他の急性上気道感染症 1004 肺 炎 1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎 1006 アレルギー性鼻炎 1007 慢性副鼻腔炎 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎 1009 慢性閉塞性肺疾患 1010 喘 息 1011 その他の呼吸器系の疾患	1309 骨の密度及び構造の傷害 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患
XI 消化器系の疾患 1101 う 蝕 1102 歯肉炎及び歯周疾患 1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害 1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 1105 胃炎及び十二指腸炎 1106 アルコール性肝疾患 1107 慢性肝炎(アルコール性のものを除く) 1108 肝硬変(アルコール性のものを除く) 1109 その他の肝疾患 1110 胆石症及び胆のう炎 1111 膵 疾 患 1112 その他の消化器系の疾患	XIV 腎尿路生殖器系の疾患 1401 系球体疾患及び腎尿細管間質性疾患 1402 腎 不 全 1403 尿路結石症 1404 その他の腎尿路系の疾患 1405 前立腺肥大(症) 1406 その他の男性生殖器の疾患 1407 月経障害及び閉経周辺期障害 1408 乳房及びその他の女性生殖器の疾患
XII 皮膚及び皮下組織の疾患 1201 皮膚及び皮下組織の感染症 1202 皮膚炎及び湿疹 1203 その他の皮膚及び皮下組織の疾患	XV 妊娠、分娩及び産じょく 1501 流 産 1502 妊娠高血圧症候群 1503 単胎自然分娩 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患 1301 炎症性多発性関節障害 1302 関 節 症 1303 脊椎障害(脊椎症を含む) 1304 椎間板障害 1305 頸腕症候群 1306 腰痛症及び坐骨神経痛 1307 その他の脊柱障害 1308 肩の傷害〈損傷〉	XVI 周産期に発生した病態 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害 1602 その他の周産期に発生した病態 XVII 先天奇形、変形及び染色体異常 1701 心臓の先天奇形 1702 その他の先天奇形、変形及び染色体異常 XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響 1901 骨 折 1902 頭蓋内損傷及び内蔵の損傷 1903 熱傷及び腐食 1904 中 毒 1905 その他の損傷及びその他の外因の影響 XXII 特殊目的用コード 2210 重症急性呼吸器症候群〔SARS〕 2220 その他の特殊目的用コード

1 市町村別受診率

	男	女	計
県平均	1,810.33	1,755.89	1,776.07

平成21年度順位

上位			下位		
1	新 発 田 市	1,901.40	津 南 町	1,278.91	
2	新 潟 市	1,893.18	湯 沢 町	1,382.68	
3	胎 内 市	1,885.12	十 日 町 市	1,478.56	
4	燕 市	1,873.37	南 魚 沼 市	1,552.82	
5	聖 籠 町	1,861.60	阿 賀 町	1,586.82	

平成21年度 (単位: %)

保 険 者 名	男	女	計
新 潟 市	1,914.90	1,880.38	1,893.18
長 岡 市	1,785.63	1,697.69	1,730.93
三 条 市	1,832.75	1,820.75	1,825.38
柏 崎 市	1,743.54	1,707.19	1,720.61
新 発 田 市	1,942.44	1,878.01	1,901.40
小 千 谷 市	1,667.57	1,630.35	1,644.71
加 茂 市	1,886.85	1,825.62	1,848.11
十 日 町 市	1,524.48	1,449.91	1,478.56
見 附 市	1,872.55	1,765.48	1,806.75
村 上 市	1,781.43	1,690.95	1,723.82
燕 市	1,849.14	1,887.87	1,873.37
糸 魚 川 市	1,770.26	1,705.53	1,729.18
妙 高 市	1,733.51	1,611.09	1,656.14
五 泉 市	1,731.15	1,744.27	1,739.62
上 越 市	1,877.56	1,778.17	1,814.30
阿 賀 野 市	1,874.87	1,815.95	1,836.45
佐 渡 市	1,617.44	1,573.46	1,589.76
魚 沼 市	1,691.22	1,629.96	1,652.83
南 魚 沼 市	1,595.22	1,527.03	1,552.82
胎 内 市	1,928.50	1,860.73	1,885.12
聖 籠 町	1,854.44	1,865.32	1,861.60
弥 彦 村	1,707.01	1,778.64	1,753.39
田 上 町	1,852.24	1,764.47	1,796.86
阿 賀 町	1,645.26	1,552.85	1,586.82
出 雲 崎 町	1,757.07	1,585.62	1,644.71
川 口 町	1,711.11	1,622.09	1,655.29
湯 沢 町	1,405.68	1,367.88	1,382.68
津 南 町	1,320.87	1,255.30	1,278.91
刈 羽 村	1,843.01	1,752.79	1,787.10
関 川 村	1,914.42	1,721.84	1,792.26
粟 島 浦 村	1,597.14	1,733.82	1,687.38

…上位10傑

2 市町村別入院の占める割合

	件数	日数	費用額
県平均	3.95	29.83	57.70

平成21年度費用額比順位

上位			下位		
1	魚 沼 市	65	新 発 田 市	48.91	
2	湯 沢 町	64.55	出 雲 崎 町	51.64	
3	五 泉 市	61.5	佐 渡 市	52.06	
4	十 日 町 市	60.75	見 附 市	53.12	
5	南 魚 沼 市	60.71	胎 内 市	53.49	

平成21年度 (単位: %)

保 険 者 名	件数	日数	費用額
新 潟 市	3.94	28.47	60.13
長 岡 市	3.76	29.63	55.05
三 条 市	3.86	29.57	57.57
柏 崎 市	3.88	31.83	58.09
新 発 田 市	2.71	21.62	48.91
小 千 谷 市	4.24	34.60	59.36
加 茂 市	4.00	31.51	58.87
十 日 町 市	4.94	35.88	60.75
見 附 市	3.72	28.74	53.12
村 上 市	4.27	33.51	60.69
燕 市	3.62	26.67	56.44
糸 魚 川 市	3.85	29.71	59.68
妙 高 市	4.70	33.92	57.10
五 泉 市	3.70	29.11	61.50
上 越 市	3.71	27.59	54.27
阿 賀 野 市	3.41	30.89	60.07
佐 渡 市	4.35	31.59	52.06
魚 沼 市	4.98	40.50	65.00
南 魚 沼 市	5.38	38.08	60.71
胎 内 市	3.58	28.95	53.49
聖 籠 町	3.15	26.00	54.46
弥 彦 村	3.81	31.89	60.19
田 上 町	3.55	29.06	57.63
阿 賀 町	4.42	31.73	58.38
出 雲 崎 町	4.33	32.19	51.64
川 口 町	3.77	28.07	54.60
湯 沢 町	6.24	37.83	64.55
津 南 町	6.87	43.60	56.87
刈 羽 村	3.99	33.93	57.31
関 川 村	3.76	29.73	60.25
粟 島 浦 村	4.32	27.63	56.34

…件数3.5%、日数30%、費用額50%以上

3 主要疾病上位件数、費用額121項目分類

(1) 入院

件数					費用額				
順位	疾病分類項目	前年順位	件数(件)	割合(%)	順位	疾病分類項目	前年順位	費用額(円)	割合(%)
1	脳梗塞	1	22,040	9.50	1	脳梗塞	1	10,488,062,730	9.84
2	その他の心疾患	2	12,798	5.52	2	その他の心疾患	2	6,779,512,060	6.36
3	骨折	3	12,314	5.31	3	骨折	3	6,658,798,040	6.25
4	肺炎	4	10,823	4.67	4	その他の悪性新生物	5	4,752,158,070	4.46
5	その他の悪性新生物	7	9,924	4.28	5	肺炎	4	4,589,706,920	4.31
6	アルツハイマー病	10	8,479	3.66	6	糖尿病	6	3,616,365,850	3.39
7	糖尿病	6	8,286	3.57	7	その他の消化器系の疾患	8	3,161,965,860	2.97
8	高血圧性疾患	5	8,264	3.56	8	高血圧性疾患	7	3,113,083,940	2.92
9	その他の消化器系の疾患	8	7,993	3.45	9	アルツハイマー病	15	2,966,782,590	2.78
10	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	9	7,124	3.07	10	その他の呼吸器系の疾患	12	2,942,337,210	2.76
11	血管性及び詳細不明の認知症	11	6,467	2.79	11	胃の悪性新生物	9	2,803,669,860	2.63
12	その他の呼吸器系の疾患	13	6,167	2.66	12	虚血性心疾患	11	2,720,239,370	2.55
13	胃の悪性新生物	12	5,581	2.41	13	脳内出血	13	2,480,736,600	2.33
14	脳内出血	15	5,231	2.26	14	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害	10	2,441,149,250	2.29
15	症状徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	14	4,651	2.01	15	パーキンソン病	14	2,416,251,530	2.27

(2) 入院外

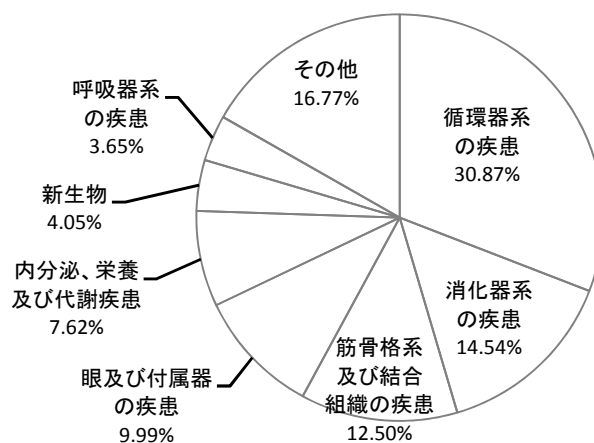
件数					費用額				
順位	疾病分類項目	前年順位	件数(件)	割合(%)	順位	疾病分類項目	前年順位	費用額(円)	割合(%)
1	高血圧性疾患	1	1,139,534	20.22	1	高血圧性疾患	1	14,247,747,730	18.25
2	歯科疾病(う蝕含む)	2	514,773	9.13	2	歯科疾病(う蝕含む)	2	8,084,931,810	10.36
3	脳梗塞	3	288,070	5.11	3	腎不全	3	5,792,469,370	7.42
4	糖尿病	4	238,912	4.24	4	糖尿病	4	4,637,717,010	5.94
5	脊髄障害(脊髄症を含む)	6	218,342	3.87	5	脳梗塞	5	3,465,895,560	4.44
6	その他の眼及び付属器の疾患	5	211,205	3.75	6	関節症	6	2,486,307,510	3.18
7	関節症	7	210,610	3.74	7	脊髄障害(脊髄症を含む)	7	2,477,695,770	3.17
8	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	8	182,393	3.24	8	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	8	2,185,622,240	2.80
9	屈折及び調節の障害	10	163,777	2.91	9	その他の心疾患	9	2,013,540,090	2.58
10	白内障	9	151,152	2.68	10	その他の悪性新生物	10	1,993,929,770	2.55
11	その他の心疾患	11	143,947	2.55	11	その他の眼及び付属器の疾患	11	1,731,793,180	2.22
12	骨の密度及び構造の障害	12	106,684	1.89	12	屈折及び調節の障害	13	1,503,836,920	1.93
13	その他の消化器系の疾患	13	105,636	1.87	13	虚血性心疾患	12	1,441,409,950	1.85
14	虚血性心疾患	14	99,872	1.77	14	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	14	1,271,141,080	1.63
15	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	15	99,127	1.76	15	その他の消化器系の疾患	17	1,160,044,620	1.49

4 疾病別構成割合（大分類）

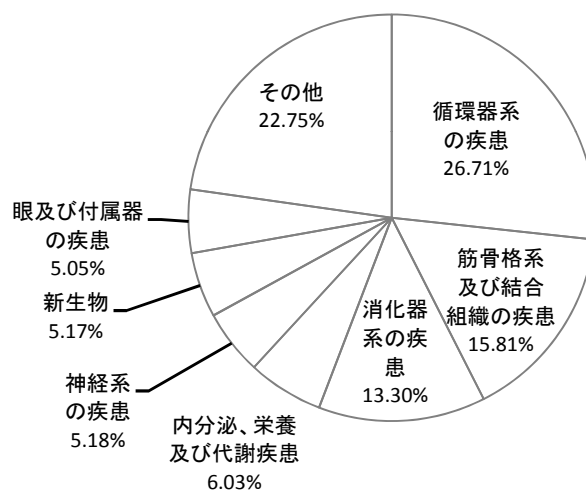
(1) 合計

疾病分類項目		件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	1件当たり 額	構成割合(%)		
						件数	日数	費用額
1	感染症及び寄生虫症	77,563	187,421	2,569,856,100	33,133	1.32	1.30	1.39
2	新生物	237,532	743,525	20,745,341,650	87,337	4.05	5.17	11.24
3	血液および造血器の疾患並びに免疫 機構の障害	25,022	71,514	1,361,996,430	54,432	0.43	0.50	0.74
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	447,257	866,904	11,954,958,230	26,730	7.62	6.03	6.48
5	精神及び行動の障害	138,775	722,236	7,954,786,730	57,321	2.36	5.02	4.31
6	神経系の疾患	176,368	744,111	10,388,547,560	58,903	3.01	5.18	5.63
7	眼及び付属器の疾患	586,324	726,576	6,641,796,340	11,328	9.99	5.05	3.60
8	耳及び乳様突起の疾患	54,474	98,327	522,034,610	9,583	0.93	0.68	0.28
9	循環器系の疾患	1,811,804	3,840,228	51,282,120,140	28,304	30.87	26.71	27.78
10	呼吸器系の疾患	214,457	701,737	12,175,757,370	56,775	3.65	4.88	6.60
11	消化器系の疾患	853,484	1,912,310	18,233,514,170	21,364	14.54	13.30	9.88
12	皮膚及び皮下組織の疾患	132,622	225,911	1,555,352,390	11,728	2.26	1.57	0.84
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	733,619	2,273,327	14,495,128,270	19,758	12.50	15.81	7.85
14	腎尿路生殖器系の疾患	176,322	535,068	11,737,622,380	66,569	3.00	3.72	6.36
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
16	周産期に発生した病態	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
17	先天奇形、変形及び染色体異常	2,966	5,913	87,000,380	29,333	0.05	0.04	0.05
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検 査所見で他に分類されないもの	81,221	190,868	2,562,810,800	31,554	1.38	1.33	1.39
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	118,654	532,097	10,307,822,340	86,873	2.02	3.70	5.58
合 計		5,868,464	14,378,073	184,576,445,890	691,025	100.00	100.00	100.00
主 要 疾 病 再 掲	0201～0210	210,377	679,634	19,396,992,160	92,201	3.58	4.73	10.51
	0402	247,198	522,708	8,254,082,860	33,391	4.21	3.64	4.47
	0503	18,503	231,499	2,612,693,390	141,204	0.32	1.61	1.42
	0504	47,247	135,751	1,405,438,100	29,747	0.81	0.94	0.76
	0901	1,147,798	1,926,558	17,360,831,670	15,125	19.56	13.40	9.41
	0902	104,000	201,140	4,161,649,320	40,016	1.77	1.40	2.25
	0904～0908	358,400	1,171,720	18,661,315,490	52,068	6.11	8.15	10.11
	1101	515,473	1,169,407	8,263,421,620	16,031	8.78	8.13	4.48
	1104～1105	190,457	365,126	3,561,913,600	18,702	3.25	2.54	1.93
	1106～1109	18,113	44,844	650,933,490	35,937	0.31	0.31	0.35

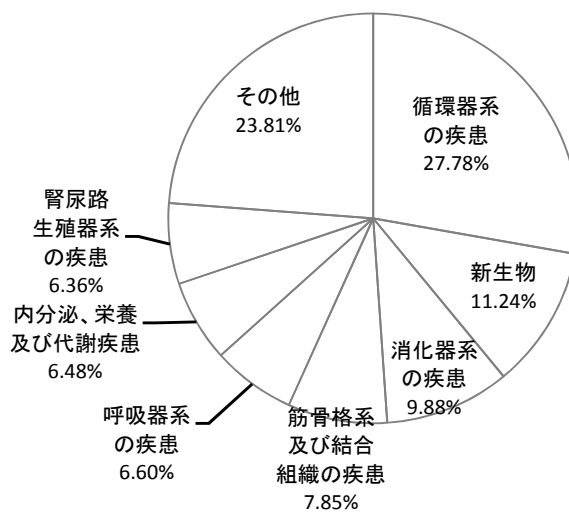
ア 件 数 5,868,464 件



イ 日 数 14,378,073 日



ウ 費用額 184,576,445,890 円

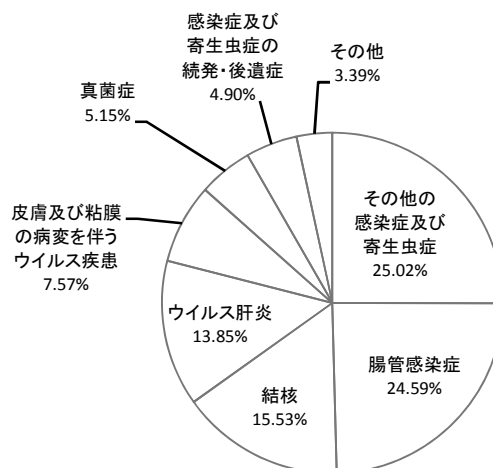


5 入院、入院外の主要疾病状況（中分類）

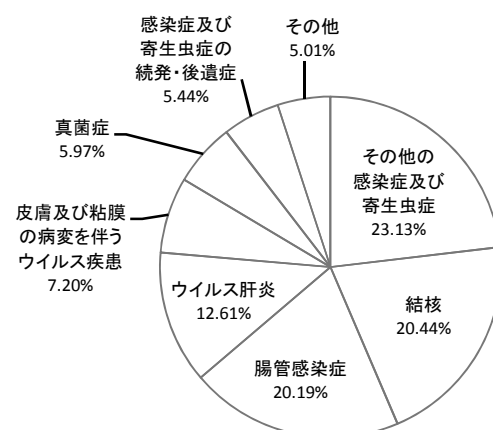
(1) 感染症及び寄生虫症

① 入院

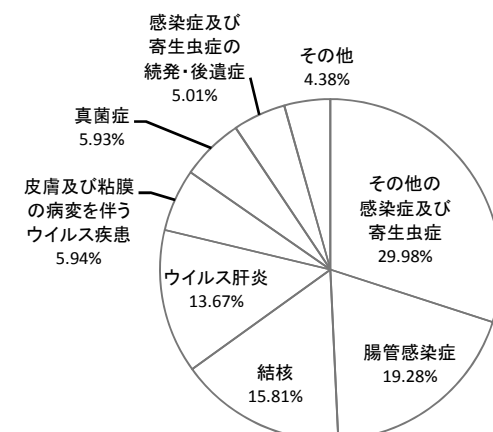
ア 件 数 3,921 件



イ 日 数 65,108 日



ウ 費 用 額 1,709,781,830 円



エ 件数及び1件当たり日数、費用額

疾病分類項目	件数	割合	1件当たり日数	1件当たり費用額
腸管感染症	964	24.59	13.64	342,011
結核	609	15.53	21.85	443,794
主として性的伝播様式をとる感染症	42	1.07	24.67	429,669
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	297	7.57	15.79	342,050
ウイルス肝炎	543	13.85	15.12	430,396
その他のウイルス疾患	91	2.32	24.48	624,384
真菌症	202	5.15	19.26	501,753
感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	192	4.90	18.46	446,142
その他の感染症及び寄生虫症	981	25.02	15.35	522,569
合 計	3,921	100.00	16.60	436,058

6 男女別受診状況（入院＋入院外）

(1) 大 分 類

大 分 類	被保険者100人当たり(件)			被保険者1人当たり費用額(円)		
	男	女	合 計	男	女	合 計
1 感染症及び寄生虫症	27.26	21.24	23.47	9,684	6,655	7,778
2 新生物	113.24	47.54	71.89	102,220	39,563	62,785
3 血液および造血器の疾患並びに免疫機構の障害	7.54	7.59	7.57	4,622	3,827	4,122
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	124.46	141.78	135.36	38,347	34,906	36,181
5 精神及び行動の障害	31.93	47.93	42.00	23,645	24,328	24,075
6 神経系の疾患	47.77	56.68	53.38	31,886	31,178	31,440
7 眼及び付属器の疾患	156.64	189.70	177.45	20,417	19,915	20,101
8 耳及び乳様突起の疾患	15.23	17.23	16.49	1,466	1,647	1,580
9 循環器系の疾患	534.63	556.40	548.33	168,739	147,232	155,203
10 呼吸器系の疾患	89.42	50.47	64.90	56,763	25,123	36,849
11 消化器系の疾患	290.16	239.54	258.30	65,473	49,123	55,183
12 皮膚及び皮下組織の疾患	52.08	33.11	40.14	5,624	4,167	4,707
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	171.41	251.83	222.03	34,298	49,504	43,869
14 腎尿路生殖器系の疾患	93.96	29.46	53.36	53,695	24,823	35,523
15 妊娠、分娩及び産じょく	0.00	0.00	0.00	0	0	0
16 周産期に発生した病態	0.00	0.00	0.00	0	0	0
17 先天奇形、変形及び染色体異常	0.93	0.88	0.90	357	208	263
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	23.43	25.26	24.58	8,378	7,390	7,756
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	30.24	39.25	35.91	22,187	36,501	31,196
合 計	1810.33	1755.89	1776.06	647,801	506,090	558,611

…件数100件以上、費用額30,000円以上

(2) 中 分 類

疾 病 名	被保険者100人当たり(件)			被保険者1人当たり費用額(円)		
	男	女	合 計	男	女	合 計
0201 胃の悪性新生物	26.33	9.39	15.67	18,916	6,580	11,152
0203 直腸s状結腸 移行部及び直腸 の悪性新生物	5.29	2.20	3.34	5,297	2,080	3,273
0210 その他の悪性新生物	42.19	8.48	20.97	37,311	10,469	20,417
0402 糖尿病	89.30	66.28	74.81	30,209	21,902	24,981
0702 白内障	39.57	51.18	46.87	6,825	7,002	6,937
0901 高血圧性疾患	304.17	372.82	347.38	47,632	55,433	52,542
0902 虚血性心疾患	41.05	25.83	31.48	19,031	8,805	12,595
0903 その他の心疾患	55.59	42.64	47.44	29,284	25,038	26,612
0905 脳内出血	8.75	6.54	7.36	9,419	7,607	8,278
0906 脳梗塞	99.15	90.73	93.85	46,569	39,676	42,231
0908 その他の 脳血管疾患	6.47	4.55	5.26	4,417	2,798	3,398
0909 動脈硬化(症)	7.23	4.03	5.22	3,323	1,091	1,918
1104 胃潰瘍及び 十二指腸潰瘍	36.49	27.34	30.73	8,526	5,740	6,773
1105 胃炎及び十二指腸炎	23.18	29.10	26.91	3,439	4,341	4,007
1112 その他の消化器系 の疾患	36.51	33.14	34.39	16,194	11,247	13,080
1302 関節症	43.54	76.95	64.57	7,949	17,060	13,683
1307 その他の脊柱障害	2.88	4.25	3.74	995	1,112	1,069
1310 その他の筋骨格系 及び結合組織の疾患	9.71	10.11	9.96	4,207	3,910	4,020
1402 腎不全	12.07	6.09	8.31	35,442	17,836	24,361
1901 骨折	8.79	19.32	15.42	11,329	27,588	21,562

 …件数50件以上、費用額20,000円以上

7 市町村別の状況

(1)入院受診件数に対する主要疾病（大分類）

入院合計

被保険者1,000人当たり件数

県平均 701.73 件

単位:件

粟島浦村		村上市		関川村	
		735.89		673.70	
		聖籠町		新発田市	胎内市
		586.30		515.17	675.61
佐渡市		新潟市	五泉市	阿賀町	阿賀野市
690.89		746.79	644.34	700.90	626.38
		弥彦村	燕市	田上町	加茂市
		668.50	679.10	637.19	738.35
中越地区	出雲崎市	長岡市	見附市	三条市	川口町
	712.40	650.13	671.21	704.22	624.86
地区	刈羽村	柏崎市	小千谷市	十日町市	魚沼市
	712.77	668.30	697.82	730.42	822.56
糸魚川市		上越市	妙高市	南魚沼市	湯沢町
666.55		673.67	777.74	834.73	862.84
					津南町
					879.22

上越地区

下越地区（粟島浦村含む）

魚沼地区

…は上位10位の保険者です

入院合計

被保険者1人当たり費用額

県 平 均 322,333 円

単位:円

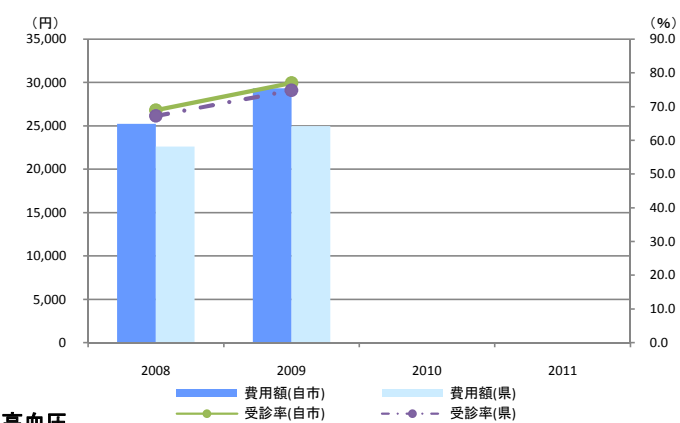
粟島浦村	299,272	新潟地区 (佐渡市含む)	新 潟 市	五 泉 市	阿 賀 町	阿 賀 野 市	魚沼地区
			361,688	324,813	308,051	286,457	
			弥彦村	燕 市	田 上 町	加 茂 市	
佐 渡 市	296,798	中越地区	出雲崎市	長 岡 市	見 附 市	三 条 市	川 口 町
			310,990	304,310	312,317	318,091	299,406
			刈 羽 村	柏 崎 市	小 千 谷 市	十 日 町 市	魚 沼 市
糸魚川市	303,642	上越地区	上 越 市	妙 高 市	南魚沼市	湯 沢 町	津 南 町
			310,614	341,953	341,947	316,543	340,639

…は上位10位の保険者です

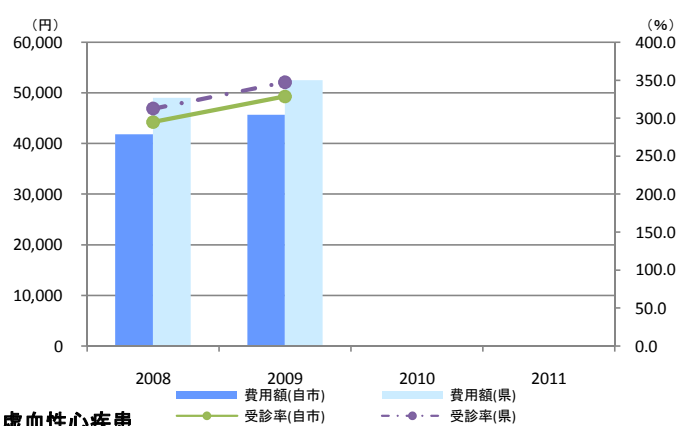
新潟市

〇1人当たり費用額及び受診率の推移

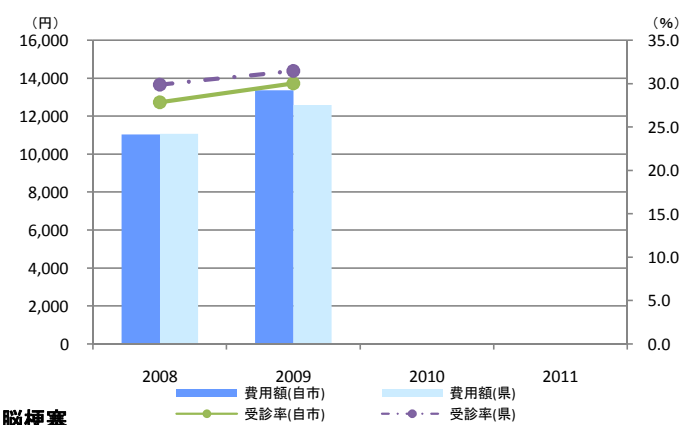
糖尿病



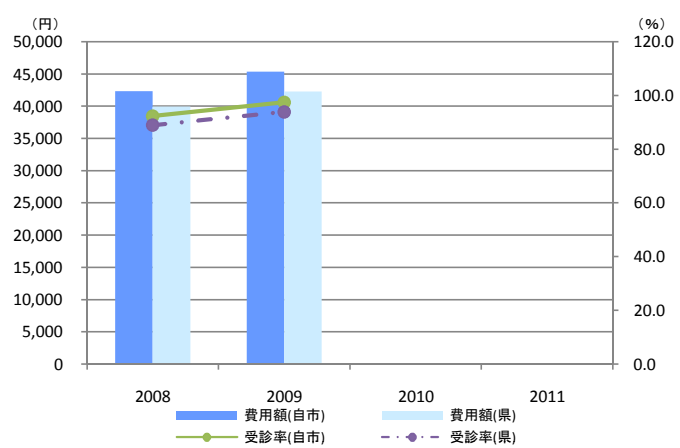
高血圧



虚血性心疾患



脳梗塞



〇平成21年度県平均との比較

	入院			入院外		
	自市	県平均	比較(%)	自市	県平均	比較(%)
1人当たり費用額(円)	15,967	10,945	145.9	13,364	14,036	95.2
受診率(%)	3.45	2.51	137.6	73.55	72.31	101.7
1件当たり日数(日)	19.85	18.45	107.6	1.58	1.55	102.1
1日当たり費用額(円)	23,303	23,649	98.5	11,494	12,541	91.7

	入院			入院外		
	自市	県平均	比較(%)	自市	県平均	比較(%)
1人当たり費用額(円)	9,674	9,422	102.7	36,029	43,120	83.6
受診率(%)	2.32	2.50	92.8	326.48	344.87	94.7
1件当たり日数(日)	17.76	17.25	103.0	1.57	1.57	100.2
1日当たり費用額(円)	23,465	21,840	107.4	7,034	7,986	88.1

	入院			入院外		
	自市	県平均	比較(%)	自市	県平均	比較(%)
1人当たり費用額(円)	9,137	8,233	111.0	4,231	4,362	97.0
受診率(%)	1.39	1.25	111.1	28.66	30.23	94.8
1件当たり日数(日)	13.75	12.59	109.2	1.53	1.49	102.7
1日当たり費用額(円)	47,894	52,359	91.5	9,620	9,662	99.6

	入院			入院外		
	自市	県平均	比較(%)	自市	県平均	比較(%)
1人当たり費用額(円)	35,561	31,742	112.0	9,789	10,489	93.3
受診率(%)	7.10	6.67	106.4	90.32	87.18	103.6
1件当たり日数(日)	22.82	21.84	104.5	1.54	1.56	98.9
1日当たり費用額(円)	21,969	21,789	100.8	7,044	7,735	91.1